

ともに学び、友情を育む。 若い力で明日の世界をひらく。



アジア9カ国の高校生たちが、 コロナ禍の現状と打開策についてネット上で議論しました。

イオンは、アジア各国の高校生・大学生が英語を共通言語として、社会問題について議論することで、グローバル感覚を養い、多様な価値観への理解を深める機会を設けています。2020年12月にオンラインで開催された(公財)イオンワンパーセントクラブ主催の「アジアユースリーダーズ 2020」では、インドネシア、カンボジア、タイ、中国、日本、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオスの9カ国から計72名の高校生がリモートで参加し、「コロナ禍に伴う学校教育上の課題と改善点・打開策」をテーマにディスカッションを行いました。



イオン1%クラブの
詳細はこちら